

議会だより



一宮中学校体育祭



【関連記事 P12】

第180号
2021.7



町のホームページで議会だより
や議会の録画中継、会議録等
を見ることができます。

<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>



ワクチン接種委託料の専決処分を承認

2P~3P

• 6月議会で決まったこと

4P

• 補正予算の概要・請願

5P

• 議案審議賛否一覧

6P~11P

• 一般質問

12P

• 議長・議員が出席した主な行事

• 表紙紹介、編集後記



[photo by Tokyo 2020]

千葉県のオリンピック聖火リレー点火セレモニー
(一宮町ゆかりの聖火ランナー 軽部太氣さん)

令和3年第2回一宮町定例議会は、6月11日に開催され、町長の行政報告をはじめ、請願3件、一般質問は6名の議員が行いました。

また、議案として、専決処分承認2件、繰越計算書の報告2件、条例の一部改正6件、契約締結1件、補正予算2件、同意案1件の他、発議案3件（意見書の提出）があり、原案どおり可決しました。

定例議会で決まったこと

**宅地等の課税標準額を
3年度に限り前年と同額に
（税条例等の一部改正の専決）**
(承認案第1号)

地方税法の一部を改正する法律の施行に伴い、固定資産税の宅地等の課税標準額を令和3年度に限り令和2年度と同額とする改正や、固定資産税の基準年度の評価額を3年間据え置く改正、軽自動車税環境性能割の燃費基準の見直し及び臨時的軽減の延長などの改正の専決処分が承認されました。

公共下水道施設整備事業や

地域経済活性化事業などを繰越

(報告第1号)

地方自治法の規定に基づき、令和2年度繰越明許費の報告がありました。

これは、令和2年度予算に計画した事業のうち、公共下水道施設整備事業、地域経済活性化事業など合わせて2億4427万円が、年度内に事業の終わらなかつたため、令和3年度に繰越されました。

強い農業・担い手づくり総合支援事業

(被災農業者支援) を繰越

(報告第2号)

地方自治法の規定に基づき、令和2年度事故繰越しの報告がありました。

これは、令和元年度に繰越明許費として繰越された強い農業・担い手づくり総合支援事業（台風で被災した農業ハウスの再建や修繕を行うもの）1192万円分が、事故により再度令和3年度に繰越されました。

条例等公布の掲示箇所を変更

(公告式条例の一部改正)

(議案第1号)

町の条例等の制定や改廃の公布、町の機関で公表を要するものなどを公示する掲示板上9箇所から役場前の1箇所に変更しました。今後は掲示板と合わせて、ホームページ上に掲載します。



役場前掲示板



昭和39年に発行された一宮町史

審査申出書や口述書への
押印及び署名が不要

(固定資産税評価審査委員会条例の一部改正)

(議案第2号)

地方税法の改正に伴い、審査申出書や口述書などへの押印及び署名が不要となったため、条文の整備を行いました。

一宮町史編さん準備委員報酬を定める

(報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

(議案第3号)

町の歴史・文化を後世に伝えるため、一宮町史の編さんに取り組みます。

今後、有識者による準備委員会を設立するため、委員の報酬を定めました。

委員 半日額 3500円

高額治療継続者の助成措置を延長

(重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部改正)

(議案第4号)

千葉県重度心身障害者(児)医療給付改善事業費補助金交付要綱の一部改正により、高額治療継続者(いわゆる重度かつ継続)を助成の対象とする経過措置が、3年間延長されます。そのため町の条例も同様に期間を延長しました。

収入の減少が見込まれる方の

保険料減免措置を継続

(介護保険条例の一部改正)

(議案第5号)

新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度収入の減少が見込まれる方等への介護保険料の減免措置を、今年度も継続するために町条例を整備しました。

事業者の人権擁護・虐待防止等の

取り組みを義務付け

(指定居宅介護支援等条例の一部改正)

(議案第6号)

厚生労働省令の一部改正に伴い、指定居宅介護事業者に対し、人権を擁護し虐待を防止するための取り組みを義務づけるほか、質の高いサービス提供を推進するための取り組みに努めるよう条例を整備しました。

同意

教育委員会委員に、次の方が同意されました。

立花 亜由美さん (新浜区)

町バス

「いちのみや号」の購入契約

(議案第7号)

いちのみや号の老朽化に伴い、新しくマイクロバスを購入します。

物品名

公用車(マイクロバス) 1台

購入価格

858万4千660円

購入先

一宮町宮原19番地1

有限会社ツウザキオート

代表取締役 露崎 元



令和3年度 補正予算の概要

6月定例会

今回の一般会計補正予算の主なものは、新型コロナウイルスワクチン接種事業のほか、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業、道路新設改良事業などが追加され、原案のとおり可決しました。

各補正予算の主な内容は、次のとおりです。

※概算単位：万円（1万円未満四捨五入）

会 計	補正額	補正後 予算総額	補正の主な内容	
一般会計補正予算 (第1次) 専決処分	万円 5321	万円 47億3221	・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 (医師等報償及びワクチン接種委託料)	万円 5321
一般会計補正予算 (第2次)	2675	47億5896	・ 集会所等改修費補助金 (11区集会所雨漏り修繕) ・ 情報化推進事業 (無停電電源装置交換工事) ・ コミュニティ助成事業 (釣区仮設神楽殿) ・ 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 (ひとり親以外の低所得者世帯の児童へ) ・ 道路新設改良事業 (市兵衛堀水路調査委託料) ・ 一宮小学校教育振興事業 (ICT支援員配置委託料)	20 94 230 1080 601 167
介護保険特別会計補 正予算(第1次)	32	10億9846	・ 介護保険運営事務費 (システム改修委託料)	32

請 願

紹介議員を介して、次の請願が提出され、採択されました。

請願第1号

「一般県道南総一宮線（一宮バイパス）事業」の早期完成に関する意見書の提出を求める請願について

請願者 鶴澤 良夫

請願第2号

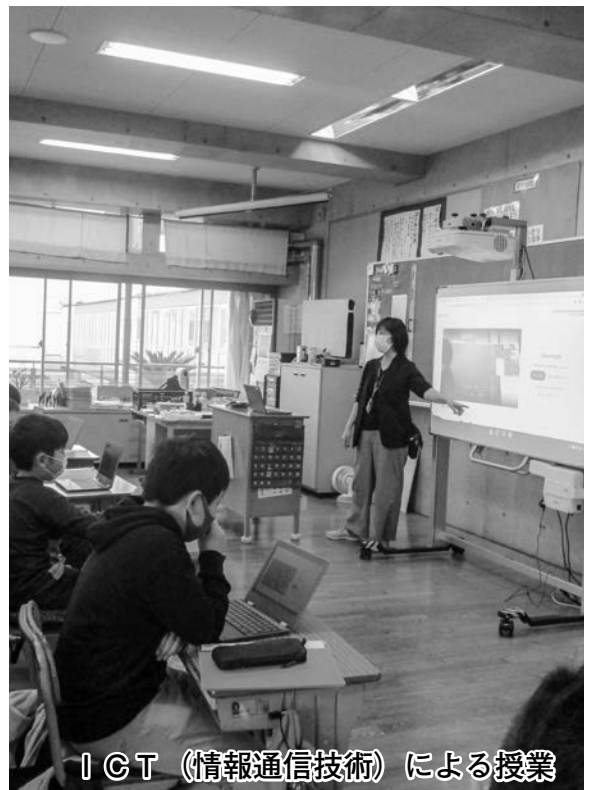
「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書

請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育
関係団体千葉県連絡会

請願第3号

「国における2022年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育
関係団体千葉県連絡会



ICT（情報通信技術）による授業

議案審議賛否一覧

議案名	議員名	結果	議員名															
			川城茂樹	内山邦俊	小関義明	大橋照雄	鶴沢清永	小安博之	袴田忍	鶴野澤一夫	吉野繁徳	志田延子	森佐衛	藤乗一由	鶴沢一男			
第2回定例議会 (6月11日)	請願第1号	一般県道南総一宮線(一宮バイパス)事業の早期完成に関する意見書の提出を求める請願について	原案採択	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	請願第2号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	原案採択	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	請願第3号	「国における2022年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	原案採択	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	承認第1号	一宮町税条例等の一部を改正する条例の専決処分につき承認を求めることについて	原案承認	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	承認第2号	令和3年度一宮町一般会計補正予算(第1次)の専決処分につき承認を求めることについて	原案承認	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第1号	一宮町公告式条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第2号	一宮町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第3号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第4号	一宮町重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第5号	一宮町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第6号	一宮町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第7号	公用車(マイクロバス)購入契約締結について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第8号	令和3年度一宮町一般会計補正予算(第2次)議定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第9号	令和3年度一宮町介護保険特別会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	同意案第1号	一宮町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	発議案第1号	一般県道南総一宮線(一宮バイパス)事業の早期完成に関する意見書	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	発議案第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	発議案第3号	国における2022年度教育予算拡充に関する意見書	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は、採決に加わらないため「-」で表示
空欄…無記名投票による採決のため採決結果のみ



東京2020 マスコット
ミライトワ



東京2020大会モットー「United by Emotion」
(感動で、私たちは一つになる)

ここが聞きたい 町の考えを問う

一般質問は、町の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点を正し見解を求めるものです。「いちのみや議会だより」に掲載されている内容は紙面の都合上、要点のみとなっています。

詳細については、町のホームページ（議会・委員会）から議会会議録をご覧ください。

※ホームページへの会議録掲載は、議会終了後約3ヶ月を要します。インターネット中継から録画配信（議会終了後約2週間で視聴可能）も行っていますので、ご覧ください。

6人の議員が一般質問

- ・ **志田延子** 議員

① 長生グリーンラインの整備促進について **P6**
- ・ **大橋照雄** 議員

① 馬淵町政の二期目について
② 海岸での死亡事故について
③ 新型コロナウイルス第4波について **P7**
- ・ **袴田 忍** 議員

① 南消防署の候補地の選定について
② ヤングケアラーの実態について **P8**
- ・ **藤乗一由** 議員

① 防災・災害対策の現状と今後の対応について **P9**
② オリンピック後につながる町事業者の事業振興と今後の町づくりについて
③ 里山里地、町の自然環境の保全活用と今後の町づくりについて
- ・ **小安博之** 議員

① ヤングケアラーについて **P10**
- ・ **小関義明** 議員

① 新型コロナウイルスワクチン接種について **P11**
② 県道南総一宮線バイパス整備への取り組みについて

長生グリーンラインの整備促進を

答 早期開通を要望していく



志田延子 議員

問 近年激甚化する災害からの復旧のため、国土交通省関東地方整備局は、「防災・減災・国土強靱化（きょうじん）に向けた道路5ヶ年対策」を策定した。県内では長生グリーンラインや銚子連絡道路などを整備すると新聞記事に載っていた。

町は、今後どの様に対応していくのか伺う。

都市環境課長 町は、県町村会を通し長生グリーンラインの早期開通を県に「茂原・一宮・大原道路」建設促進期成同盟会も、国会議員及び財務省、国土交通省に対して要望している。今後も県と連携し、早期開通を要望する。



工事が進む長生グリーンライン（長南地先）

大橋照雄
議員



馬淵町政二期目の“公約”は

【答】公約として示してはいない

問 ① 町民の命を守る事が最優先の施策と考えるのであれば、「防災課」など設置する考えはないのか。
② 二期目公約の柱は何か。その担当課、予算、事業完了はいつか。
③ (株)一宮リアライズの株式放棄で今後の財政政策はどうなるのか。
④ 次期総合計画は、町民と協働で作成する考えはないのか。

町長 ①設置については以前答弁した。命を守るは最優先だが、非常時より平時の暮らしを守る業務がほとんどであり、そこから撤退する考えはない。

② 公約という言葉は使っていない。選挙時のビラの内容がそれに当たると考えるが、担当課、予算、タイムスケジュールは十分検討しないと示せない。
③ 株式を放棄しても、特に全体状況に与える影響はない。

企画課長 ④ 総合計画と「一宮町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を一本化して策定する。

今後、町民アンケートで意見を広く伺い、有識者会議で計画案を作成し、ホームページ等で公表する。

海岸での死亡事故、町の対応は

【答】注意喚起に努める

問 一宮海岸では4月・5月と続けてサーファーの死亡事故が発生した。海岸の浸食対策で設置された消波ブロックに挟まった事が死亡原因と考えるが、以下の点について伺う。

① 町は海岸管理者として責任はないのか。
② 必要な対策は検討したのか。
都市環境課長 ① 海岸利用者には、各自で気をつけてほしい。

コロナ対策、町独自の取り組みを

【答】必要な対策を適時実施

問 コロナ対策の取り組みについて、次の点を伺う。
① 早期発見・早期治療に有効となるPCR検査機の導入を考えていないのか。
② 接種の受付・方法について、町はどのように検討したのか。長生郡市で協議したのか。
③ 長生郡市には感染症患者の受け入れ病院がない。町は、軽症者や無症状者への宿泊療養施設の用意を考えているのか。
④ コロナウイルスを消滅させる機器の導入を考えているのか。
⑤ 昨年は多くの事業が中止となり、町3役や議員の

福祉健康課長 ① 町は検査を行う機関ではないため、検査機導入は考えていない。多くの方に、早くワクチン接種を受けて頂くことが重要と考える。
② 長生郡市予防接種予約受付センターを開設したが、繋がりにくいため、町では集団接種を用意し、町民専用の電話16回線を準備するなど対応を強化する。
③ 病床確保は、法により県の役割であり、町独自の確保は考えていない。

④ 定期的な換気など基本的な対策が重要であり、導入は考えていない。
⑤ 余剰金に関わらず、町はこれまでも必要なコロナ対策は適時実施している。今後も国の財源などを活用し、必要な対策を行う。

② ヘッドランドに離岸流への注意喚起看板を設置、小中学校・海の家・サーフショップなどに注意のパンフレットを配布している。今後も注意喚起の強化に努める。

候補地選定の説明を 優先すべきではないか

答 調整に時間を要した



袴田 忍 議員

問 私は、南消防署の建設候補地選定にあたって、議会や町民の声を聴いてから進めてもらいたいという意見を述べてきた。

しかし、消防署は6箇所に削減することになり、建設候補地も町内の睦沢町に隣接した地域と説明があった。そこで、次の点について伺う。

- ① 署の対応範囲が広がり、候補地から離れている東浪見・綱田地区などへの救急対応に問題はないのか。
- ② 議会への説明会と消防本部への用地候補の提出がなぜ逆になったのか。



移転先検討中の南消防署

町長 ① 救急車の到着時間について、消防本部では救急要請があれば、近隣を含め最速で現場に到着できる救急車を出動させている。

今年2月に消防本部から、新消防署建設候補地の提案依頼を受け、睦沢町の要望を踏まえ、3箇所の建設候補地を回答した。

議員説明会では、公共工事の特性上、事業を公正、円滑に実施するため、諸処の調整が必要であった。

ヤングケアラーの実態把握は

答 早期発見・適切な支援に努めたい

問 ヤングケアラーに関する子ども達の負担は「睡眠不足から授業に集中できない」、「不登校、引きこもり」などの精神的影響に及んでいる。教育委員会ではヤングケアラーの子ども達を把握しているのか伺う。

がヤングケアラーの実態は把握できていない。教職員は、子どもと接する時間が長く、日々の変化に気づきやすいので、状況を把握しやすく発見しやすい立場にある。

今後は関係機関との合同研修を行いヤングケアラーへの理解促進を図り、早期発見・把握、適切な支援に繋げられるよう、また効果的な情報連携の方法を検討していく。

※ ヤングケアラーとは 家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを日常的に行っている18歳未満の子どものことです。



藤兼一由議員



防災アプリの利用促進を

答 様々な方法で利用促進を図る

問 台風シーズン控え、災害、新型コロナ、オリンピックへの対応と難しい局面で、以下の点を伺う。

① 避難情報の呼称が変更となったが、迅速で正確な情報の伝達、広報のための防災無線やスマホ防災アプリの利用状況は。

訓練放送などでスマホの利用を促進すべきだ。

② 危険箇所への住民への説明・理解と実際の対応は十分か。地区ごとの危険箇所マップの回覧等すべきではないか。

③ オリンピック開催時に、台風や新型コロナ対応など複数の問題が重なった際の対応は。

総務課長 ① スマホアプリの利用促進に努めている。説明会開催や提案内容も検討する。

② 該当地の所有者などに説明会を行った。今後は他の事例も参考に有効な情報発信を行う。

③ コロナ時の避難所運営マニュアルを策定した。

サーフィン競技開催中の台風接近時は当日の競技が中止と考えられる。津波、地震時には、観客等の一時避難などは組織委員会が中心で対応する。町でも会場近辺の民有地に一時避難場所を設定する予定。

コロナ後の町づくりを進めよう

答 総合戦略で示したい

問 オリンピックへの労力コストが大きく、オリンピック後、コロナ終息後の町づくりの取り組みが遅れていると言われる。

その後の町づくりをどう進める考えか。

企画課長 今年度、策定予定の「一宮町まち・ひと・しごと創生総合戦略」でコロナ収束後の町づくりの指針を示したい。

洞庭湖など里山の整備を

答 現在の管理水準を維持する

問 里山里地、自然環境の保全活用と町づくりについて伺う。

① 町づくり、町の活性化に具体的にどの様に生かすのか。

② 町長は、農業の水源、憩いの場である洞庭湖周辺の管理整備をどう進める考えか。

企画課長 ① 総合計画の基本理念は、里山・農地の自然環境保全の重要性をよく意識して適切となるよう努力するとある。

土地利用構想には、自然環境を保全しながら、山林の再生・保全・利用を図り、ハイキング・自然観察・史跡探訪などの各種活動に資することを目指すとある。

2019〜21年の当町への転入者アンケートで、一宮町を選んだ理由のトップは、町の豊かな自然環境である。

豊かな里地・里山、町の



洞庭湖遊歩道の整備を

町長 ② 洞庭湖周辺を、大量の時間と資金を投入して整備しても、来訪者増の効果は期待できないので、現在の管理水準（年2回の除草など）を維持する意向は変わらない。

NPOや民間企業などの提案には支援や協力を検討する。

ヤングケアラーへの支援は

答 関係各課で連携して対応



小安博之 議員



問 家族の世話や介護を担う子どもを「ヤングケアラー」と言い、政府が初めて実態調査を行ったところ、一日平均7時間以上家族の世話をしている中高生が約1割存在するという調査報告書が5月に公表された。要因として、核家族化の進展、共稼ぎ世帯の増加、家庭の経済状況の変化などが考えられる。

年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負わせることは、健全な成長の妨げになる可能性が大きい。

現在の「ヤングケアラー」に対する実態把握や支援などを伺う。

子育て支援課長 家庭内のことであるため問題が表面化しづらく、またヤングケアラー本人やその家族の認識が乏しいため、学校や行政でもその実態の把握が難しい。

町としての直接的な体制はないが、学校の欠席・遅刻が多い、宿題が出来ていない等の学校生活における問題状況を確認し、面談、家庭訪問、アンケート、行政への子育て相談等、従来の子どもの福祉に関する情報取得により実態の把握を行っている。

該当する家庭が発覚した場合、必要な支援を調査した上で学校でのカウンセリングや利用できる行政サービスを関係各課で連携して対応する。

今後、ヤングケアラーに対する認識の向上を図るとともに、子どもや家庭の変化にいち早く気付けるような地域と一体となった体制の構築を検討する。

ご存知ですか

議会は年4回（3月・6月・9月・12月）開催される定例会と、急を要する特定の案件を審議するための臨時会があります。

開催日は、議会だよりに次回定例会の予定をお知らせしているほか、議会開催日の3日前から、防災行政無線でもお知らせをしています。

議会開催中は、住所・氏名等を傍聴受付簿に記入するだけで、どなたでも議会を傍聴することができます。

※ 現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、インターネットをご利用できる方は、議会のライブ中継をご視聴ください。

町のホームページから、議会・委員会をクリックしてインターネット中継の項目がありますので、そこからご覧いただけます。

また、録画中継は議会終了後、約2週間で見られるようになります。

あなたも議会を

傍聴しませんか！

次回は9月16日（木）

午前9時からの予定です

小関義明
議員

コロナ対策、 労働環境に配慮を

答 適切な人事管理と体制確保に努める

問 新型コロナウイルスワクチン接種予約が開始されたが、町民からは「電話がつながらない」「ウェブ予約の方法がわかりづらい」といった声が多く聞かれた。他の市町村では、対策室などを設け専属職員を配置しているところもある。当町では、福祉健康課が通常の検診事業などに加え、コロナ対策も兼ねて対応しているため、過重労働が心配される。以下の点を伺う。

- ① 今後の予約方法の改善と接種などの見直しは。
- ② 担当職員の4月、5月の残業時間は。また心身の不調を訴えている職員などいないのか。

福祉健康課長 ① 今回の個別接種予約では多くの皆様にご迷惑をかけた。65歳以上の個別接種は、約4000人のうち約2000人（6/11現在）が予約している。

この後、予約のできなかった方々を対象に、集団接種を行うが、この予約には町民専用の電話16回線を

設置し予約にあたる。集団接種には全庁体制で臨む。

② 職員7人体制のうち2人の職員がワクチン接種事務を担当している。時間外勤務は4月が46時間、5月が60時間であった。疲労の蓄積はうかがえるが、心身の不調は訴えていない。

今後64歳以下の接種では対象者の増加や事務量の大幅な増加が見込まれるため、過度な負担から体調を崩す職員が出ないよう、適切な人事管理と体制確保に努めワクチン接種の円滑な運営に取り組んでいく。



全庁体制で受付をサポート

南総一宮線の一日も早い完成を

答 県と連携を強化して早期完成を目指す

問 去る5月10日の議員説明会で南消防署の移転候補地が示された。候補地は県道南総一宮線沿いに隣接するが現状は国道へのアクセスが良くない。

今後、南総一宮線のバイパス事業を早く完成させることが改善につながる。平成31年3月議会で、県と一緒に用地買収にあたる

町職員を置き交渉に当たれば早期完成につながる旨、提案したが、その後、町としてどのような取り組みを行っているか伺う。

都市環境課長 用地は、面積ベースで約8割が買収済となっている。残りの土地は地権者との交渉が難航している。

必要に応じて町の職員が同行して対応する考えである。

引き続き、県（長生土木事務所）と連携し早期完成を目指す。



【議長・議員が出席した主な行事】（令和3年4月～6月）

4月		5月		6月	
2日	愛光保育園入園式 東浪見子ども園入園式	10日	議員説明会	8日	議会運営委員会 議員全体会議
20日	例月出納検査	18日	長生郡町村議会議長会臨時会		
19日	例月出納検査				
19日	定例監査（19日～21日）				
24日	つくも会グランドゴルフ大会				
28日	国民健康保険運営協議会				
8日	議会報編集委員会				
11日	第2回定例議会				
12日	長生村交流センター落成式				
16日	議会報編集委員会				
21日	例月出納検査				
29日	長生病院の経営に関する調査研究 特別委員会				
30日	議会報編集委員会				



表紙紹介

令和3年5月22日（土）に、一宮中学校では体育祭が行われました。自分の勝利のために全力で競技に臨む姿、そして、勝っても負けても最後はお互いの団を労う団長の言葉が印象的でした。



発行：一宮町議会
編集：議会報編集委員会
発行日：2021年7月21日
〒299-4396 千葉県長生郡
一宮町一宮2457
電話 0475(42)1421(直)

梅雨の季節となりうっとうしい毎日が続いておりましたが、新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えない中で、昨年に続き今年も伝統行事である12社祭りや各種イベントが軒並み中止となりました。

そして、65歳以上のワクチン接種が5月下旬から始まり、前途に少しの光明が見えてきたように感じます。しかしながら、予約では「電話がつかない、ウェブ予約の方法がわからない」などの声が寄せられました。今後、64歳以下ではスムーズに接種が行われ、町民の皆様が当たり前に普通の生活が送れるような毎日が訪れることを期待します。

令和3年の第2回定例議会では、主に各条例の一部改正や一般会計補正予算などが審議され、一般質問は6名の議員からありました。これからの町民に分かりやすい開かれた議会だよりの編集に努めてまいります。

編集
後記

小関義明 記

